

平成30年度南ユタ大学短期プログラム派遣学生募集要項

1. 趣旨・目的

本プログラムは、本学の協定校である米国・南ユタ大学において実施するもので、本学学生が3週間のプログラムに参加することにより集中的に語学力を磨くとともに、異文化を体験し、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的としています。

2. 実施大学および場所

【大学】南ユタ大学 (Southern Utah University)

【場所】米国・ユタ州シーダーシティ

3. プログラム期間

平成30年 8月27日(月)～ 9月13日(木)〈約3週間〉

(派遣期間: 8月27日(月)～ 9月16日(日)帰国)【予定】

1週間あたりの受講時間 約18時間程度(月曜～金曜)【予定】

4. 最低履行人数

10名(※申込者が10名に満たなかった場合、実施されません。応募した結果、実施されなかった場合、同時期の他のプログラムに変更することが可能です。)

5. 応募資格

全学部学生・大学院生対象(英語力は問いません。)

6. 予防接種の証明書について

参加者は、7月27日(金)までに、別紙様式(Proof of Immunization)により、予防接種の証明書を提出する必要があります。詳細について、別紙「予防接種の証明書の提出について」等を確認の上、各校保健管理センターに申し出てください。

7. プログラム内容

【出発前】事前オリエンテーションに参加(7月中旬～下旬予定)

【現地で】アメリカ・南ユタ大学の英語プログラムにおいて、英語を実践的に練習しながら、「読む・聞く・話す・書く」の四技能を高めるとともに、ホームステイを通じてアメリカ文化や習慣を体験します。また、Bryce Canyon 国立公園への一日研修旅行も予定されています。帰国日(予定: 9月14日(金))はラスベガスにも立ち寄る予定(暫定のため、変更になる場合があります。)です。

【帰国後】報告書の作成、報告会での発表

8. 費用

合計：1,948ドル + 航空運賃代（※確認中）

・プログラム費 : 1,948ドル

（内訳：授業料＋教材費＋ホームステイ費＋空港からの送迎費＋登録料他）

・航空運賃（成田空港～ラスベガス・マッカラン国際空港）：※確定次第お知らせします。

- ※ プログラム費は、海外送金となります。海外送金手数料（1回につき、約5,000円前後）は各自負担となります。
- ※ 本プログラムの履行が決定したら、デポジットとして、**6月22日（金）**までに、**600ドル（プログラム費の約30%）**を先に納めていただきます。プログラム費全額を1回で納めることも可能です（※詳細は、別紙 **Short-term program Prices and policies** を参照してください）。
- ※ 実施の有無については、確定次第、各校学務グループ（札幌は国際課）よりお知らせしますが、**支払期限、予防接種（2回分）の証明書の提出まであまり時間がないため、予め実施確定後すぐ支払い、接種できるよう準備をしておいてください。**
- ※ プログラム費、為替レートの変動や航空運賃の変更等により、費用・航空運賃等が変更になる可能性があります。（確定した費用は、後日お知らせします。）
- ※ 航空運賃には、出入国税・燃油サーチャージ等含まれます。
- ※ 航空機は、往路・復路ともに成田空港発着便を利用することとします。
- ※ **自宅～成田空港までの交通費・航空運賃等は、別途、自己負担となります。**
- ※ 航空運賃は、本学指定の旅行会社に直接支払っていただきます。（支払方法や支払期限は、後日お知らせします。）
- ※ ホームステイは、1つの家庭に2～3人ステイすることもあります。

9. 申込方法

参加希望者は、各校学務グループ（札幌は国際課）から「参加申込書」及び「ホームステイ申込書（Homestay Program Student Application）」を受け取り、必要事項を記入の上、提出してください。パスポートをお持ちの方は、併せて写しを提出してください。また、「予防接種の証明書（Proof of Immunization）」を提出してください。

※ 「ホームステイ申込書（Homestay Program Student Application）」はデータで入力後、PDF（カラー）に変更し、提出してください。

※ 記入いただいた内容は、本プログラムのためにのみ使用し、その他の目的には使用いたしません。

10. 申込期限

平成30年6月15日（金）まで ←全学センターの期限に合わせ、各校で設定してください。

（「予防接種の証明書（Proof of Immunization）」のみ7月27日（金）まで ←全学センターの期限に合わせ、適宜、各校で変更しても構いません。全学センターには7月30日（月）までに送付してください。

11. その他

- ① 申込み等に関する問い合わせは、各校学務グループ（札幌校は国際課）へ照会してください。
- ② 参加者は、本学指定の海外旅行保険（学研災付帯海外留学保険）に加入していただきます。
大学院生で学研災に加入していない方は、併せて学研災への加入が必要となります。
- ③ アメリカへ初めて入国する方は、各自にて、Electronic System for Travel Authorization（通称ESTA）の登録が必要です。ESTA申請料金は14ドル（2018.5現在）で、支払い方法は、クレジットカード決済となります。
- ④ ESTA申請 パスポートの有効期限が短い場合（滞在期間+6ヶ月より短い場合）はESTAの登録ができないので、更新が必要です。早めに行ってください。
- ⑤ 参加希望者が10名に満たない場合は、中止となりますので、予めご了承ください。実施の有無については、申込期限後、確定次第、各校学務グループ（札幌は国際課）よりお知らせします。中止の場合、同時期に行われる他のプログラムに変更することを希望する場合は、予め各校学務グループ（札幌は国際課）に連絡してください。なお、実施が決定した場合は、プログラムを変更することはできません。
- ⑥ 本プログラム修了後、単位認定を受けようとする場合は、単位認定申請書に修了証明書等を添付の上、平成30年度後期中に各校学務グループ（札幌は国際課）に提出してください。
 - ※ 認定された単位は各履修基準における研究発展科目とし、成績評価は行いません。
 - ※ 認定された単位は、各年次のCAP制には含まれません。
 - ※ 大学院生は単位認定の対象外となります。
 - ※ 函館校の学生については、単位認定について学務グループに確認してください。
 - ※ 所属キャンパスや入学年度によって、科目名等が異なりますので、各校学務グループ（札幌校は国際課）に確認してください。

12. 報告書

参加学生の報告書を下記リンクからご覧になれます。（原文のまま掲載しています。）

http://www.hokkyodai.ac.jp/international/from_hue/study_abroad/program/usa2.html